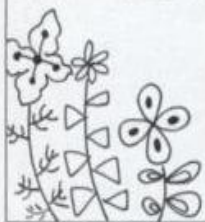


神戸市立平野小学校

平成27年1月30日



学校だより



2月号

新しい春に向かって 準備

厳しい寒さは続きますが、暦の上では、春は目の前です。毎日の生活を見ていると、今、新しい春に向けて、さまざまな準備が見られます。

1年生の教室前のプランターでは、チューリップの芽が顔をのぞかせ、「もうすぐ春ですよ」と知らせてくれているようです。今、土の中で十分に栄養を蓄え、訪れる春を待っているのです。春に美しい花を咲かせる準備中です。自然の草木は、冬の寒さにも負けず、暖かい春を迎える準備をしています。

子供たちの登校の様子も2学期と違い、先頭を歩く班長は6年生から4・5年生に変わり、6年生は最後尾から下級生を見守っています。班長として歩くペースを考え、安全に気をつけて登校している姿からは、自覚と責任がうかがえ、とても頼もしいです。また、地域によっては、通学路の変更も見られ、4月からの登校に向けて練習中です。

そして、学校側も現在、閉校・統合に向けての準備が、本格的になってきました。先日は、4校交流のための「もちつき大会」が湊山小学校で行われました。4校の保護者や子供、そして地域の方々が、一同に集うことこそ、統合に向けての大切な一歩だと思いました。計画から実施まで湊山小学校のPTAの方々と青少年育成協議会には、本当にお世話になりました。心より感謝申し上げます。また、閉校に向けて、子供たち自身が、平野小学校の歴史を知ることも大事だと思っています。現在、職員室前に、開校当時から今日までのあゆみを掲示しています。振り返ると、改めて、平野の歴史と伝統を感じずにはられません。また、子供たちは、平野小学校で学んだ年月の間に、たくさん思い出をつりました。新しい春を気持ちよくスタートするためには、「わが母校、平野」に誇りを持って最後を迎えることが大切だと思っています。機会があれば、ご家庭でもご自身の思い出話を子供たちと一緒に語っていただけると嬉しいです。

残すところあとわずかとなりました。子供たちが、新しい出発に希望と期待が持てるよう、職員一同、「今」という時を大切に過ごしていきたいと思えます。保護者・地域の方々のご協力、ご支援を最後までよろしくお願い申し上げます。

校長 小川 信子